家畜衛生だより

令和８年度第２０号（牛） 令和８年9月発行

東部家畜防疫協議会
（公社）千葉県畜産協会
千葉県東部家畜保健衛生所
〒289-3182　匝瑳市今泉7142
電話　０４７９－８５－８９００
ＦＡＸ　０４７９－８５－５９３２

千葉県内で牛サルモネラ症の疑い（2例目）

南部家畜保健衛生所管内の酪農家1農場で、**牛サルモネラ症を疑う疾病**の発生がありました。

【発生状況】

当該農場で9月下旬に1頭の成牛が**発熱・下痢**を呈し、診療獣医師から南部家畜保健衛生所に病性鑑定依頼があり、検査を実施したところ、**牛サルモネラ症を疑う菌が分離されました**。

現在、同居牛検査、農場内の消毒、農場来訪者への周知・消毒徹底、集乳車等への注意喚起及び消毒徹底等の対策を実施中です。

牛サルモネラ症の症状

●子牛●

〇元気消失　〇食欲不振～廃絶　〇発熱（40～42℃）
〇下痢（悪臭がある。泥状～水様便。悪化すると血便。）

＊症状なく突然死することがある。
＊肺炎や関節の腫れが見られることがある。

1カ月齢以下の幼弱牛がもっとも感染しやすく、症状も激しく、死亡率も高い。

●成牛●

〇元気消失、食欲不振
〇発熱
〇下痢
（悪臭がある。泥状～水様便。悪化すると血便となり、時に偽膜が混じる。）
〇乳量減少
〇死流産を起こす場合もある。（サルモネラ・ダブリン等）



血便
（偽膜が混入）



泥状便



水様便

＊写真は平成21年度の発生例。

分娩後がもっとも発症しやすい。症状が悪化すると死亡することがある。

サルモネラの外部からの
侵入を防ぎましょう！

裏面へ

サルモネラ症の予防対策
～サルモネラの外部からの侵入を防ぐ～

サルモネラ症が発生すると、農場内を清浄化させるまでに長ければ数カ月を要し、大変な手間と経済的損害をこうむります。

発生してから抑え込むより、**飼養衛生管理基準を遵守し、侵入を防止することがもっとも効果的です。**

●農場に出入りするとき**車両・靴底の消毒**を行う。

●**牛舎の入口に消毒槽を設置**し、牛舎に出入りする際に**長靴を消毒**する。また消毒の前に長靴は綺麗に洗浄する。



車両・靴底、
消毒していますか？



踏込み消毒槽は必ず設置！
石灰・石灰乳が効果的



消毒は長靴をきれいにしてから！*特に靴の裏

●**牛舎専用の長靴・作業着を用意**し、日常使う服や靴で牛舎内に入らない。

●サルモネラは牛の口から感染するため、**汚れたままの長靴で餌やりをしない。**

●**牛舎内の床、飼槽、水槽やカ―フハッチ等の定期的な清掃と消毒**をし、万一の発生時にも拡大を防ぐ。

●**ネズミや野鳥などの野生生物もサルモネラの感染源**となるため、野生生物が牛舎内に入り込まないようにする。

●**新たに導入する牛は3週間ほど隔離して飼育し、健康に異常がないことを確認**する。

●サルモネラは**人へも感染する**ので、牛舎内作業をした後は**手指をよく洗う。**

牛の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

千葉県東部家畜保健衛生所　TEL 0479－85－8900 FAX 0479－85－5932

※牛サルモネラ症が疑われる症状があれば速やかに連絡してください。

※夜間・休日は転送されますので、必ず５回以上コールして下さい。